

くまもと

357号

日本郵趣協会  
熊本支部会報  
2021.9

祝 日本郵趣協会熊本支部 30周年



私のお気に入り・・・エッこれ？

表紙に掲げた切手は私のお気に入りの1枚です。普通に考えれば、「エッ?こんな安物?」と思うでしょう。それが当たり前です。消印は局名もわからず、日付も(19年?)4月ということだけ。切手に至っては、昭和17年12月1日に発行された第2次昭和切手の10銭、大東亜共栄圏の図案です。カタログ値でも未使用で150円、使用済では40円ほど。後ろの地図が消えているエラーもあると聞いていますが、間違いなく印刷されています。

それではなぜこれが私のお気に入りなのでしょう?

ポイントはC欄にあります。当時の楕形印では、C欄にひらがなが書かれたものが存在します。これは郵便局の固有記号、今で言う為替印の数字みたいなものですね。右から読むと聞いていますので、「いそほ」局です。しかし、今の日本語のように左から普通に読むと「ほそい」! そうです。私の名字になるのです。

この切手に出会った時、私は脳天に衝撃を受けました。「私の名字が消印になっている!」と。

今ではいつどこで買ったのかは思い出せません。おそらく30年ほど前に福岡での切手展に出展していた切手商から買ったのでしょうね。

そしてもう1枚のお気に入りの右の切手です。これもどこでも見かける動植物国宝のおしどり5円切手です。「長崎・楠泊 35.2.14 前8-12」の楕形印が押印されています。少し傾いていますが、満月印です。残念ながら右下の目打ちが欠けています。これも駄物です。

それではなぜこちらもお気に入りなのか?これはこの日付が私の誕生日だからです! きっとみなさんも自分の誕生日の消印が押印されている切手を集めているでしょうね(^\_^) 近い日付のものは持っていましたが、これに出会った時は



これもお気に入り!

やはり衝撃を受けました！

私も昨年還暦を迎え、GGYに足を踏み入れました。これからの課題として、生きているうちに次のことをやってみようと思います。「いそほ局がどこなのか？」「今でもある局なのか？」「他にこの消印が押された切手や郵便物は見つけたい！」「自分の誕生日の消印が押印されている切手をもっと集めたい！」「できれば熊本県内の消印で」。

生活の断捨離も含めていろいろと整理していますが、お気に入りとなる切手がまだ眠っていたりして(´\_`;)

(おまけ)

長崎・楠泊局は佐世保市の西の方、海岸沿いに走る県道18号線からちよっと入ったところにあります。地図を見たらなぜか行ってみたいくなりました....

## 日本郵趣協会熊本支部30周年を迎えて

熊本支部長 出口泰文

設立30年おめでとう。私の場合、子供の時に周りの人の影響で切手収集を始め、高校の時に一旦中断、50歳を過ぎてヤフーオークションで収集を再開しましたが全くの我流での収集でした。

勿論、未使用が主体です。その時に、オークションの出品者から日本郵趣協会のことを知り、恐る恐る入会となりました。それから15年になります。

その間、支部メンバーも一部入れ替わりながら設立30周年の記念日を迎えることとなりました。切手展の開催、機関紙の発行等今後も難しい問題を抱えながら、支部会員の皆さんと共に協力し、更にこの熊本支部を継続していきたいと思っています。

今回30周年を迎えるにあたり先ず支部長の挨拶を掲載いたしました。

次回より支部会員持ち回りでコメントを掲載して参ります。